

JFA 第22回全日本U-15サッカー大会 関東大会 要項

1. 主催 (一社) 関東サッカー協会
2. 主管 (一社) 関東サッカー協会第3種委員会
3. 協賛 (株) モルテン (使用球: ヴァンタッジオ 5002)
4. 期日 2018年2月18日(日) 14:00Kickoff
5. 会場 出場上位チームのホームグラウンド (FC東京U15 深川)
東京ガス深川グラウンド(天然芝)
6. 出場資格 2017年度は『2017高円宮杯 第29回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会』で最上位となった2チームに与える。
FC東京U15 深川 VS 大宮アルディージャジュニアユース
1位と2位で順位決定戦を行う。<勝者が全国大会へ関東代表として出場する>

7. 参加資格

- (1) 本大会開催までに(公財)日本サッカー協会に第3種登録した加盟登録団体(チーム)であること。
- (2) 平成15年(2003年)4月2日以降に生まれた選手であること。
- (3) ① 第1項のチームに本大会開催までに登録された選手であること。
ただし、一家転住等の理由により、上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、当該都県サッカー協会第3種委員会および当該地域担当の全日本ユース(U-15)実施委員が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。
② (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項適用対象となる選手の年齢は4種年代とし、第3種及びそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。
- (4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
 - ① 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)及び(2)の①を満たしていること。
 - ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - ③ 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチーム代表者が合議の上、代表チームが行うこと。
 - ④ 合同チームとしての参加を当該都県サッカー協会第3種委員会が別途了承すること。

8. 競技方法

- (1) 試合時間は80分(40分ハーフ)とする。また、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として10分間とする。
- (2) 規定の時間内に勝敗の決しない場合、20分(10分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- (3) 荒天で試合が中断した場合、その試合が後半30分を経過し中断となり再開不可能となった場合は、その時点での結果を持って試合は成立したものとみなす。(同点の場合は抽選とする)それ以前に中断し再開不可能な場合は、改めて残り時間について試合を行うものとするが、諸事情で

残り時間の試合が不可能な場合は抽選で決定する。なお、残り時間の試合を行う場合のメンバーは、中断時の選手とする。

9. 競技規則

- (1) 現行の（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。（新ルール適用）
- (2) 大会参加申し込みした最大 25 名の選手のうち、各試合の登録選手は最大 25 名とする。
- (3) 交代に関しては、登録した交代要員の中から 7 名までの交代が認められる。交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第 3 条に則って行う。（交代の全ての機会に交代用紙を使用する。）
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、直近の公式戦の 1 試合に出場できない。
違反行為の内容によっては、それ以降の処置を大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (5) テクニカルエリアを使用する。テクニカルエリアはベンチ入りのチームスタッフの全てが戦術的な指示を出せる場であるが、指示を出せるスタッフはその都度 1 名のみとする。

10. 参加申込

- (1) 2018 年 2 月 5 日（月）までに参加費の振り込み及び登録用紙を下記運営委員までメールする。
- (2) なお 2018 年 2 月 5 日を過ぎてのメンバー（選手及びスタッフ）の変更はできない。
- (3) 試合開始前に選手登録用紙を 4 部提出する。登録人数は、スタッフ 5 名、選手 25 名とする。
- (4) 登録選手・スタッフの中で、当日、帯同していなかったり、けが等で登録する予定のない選手の欄は取り消し線（1 本）で消し提出する。

11. 参加費 10,000 円（大会事務局指定の口座に銀行振り込みをする。）

参加費の振込先：
(省略)

(振込手数料等は、各チームで負担してください。)

12. ユニフォーム

- (1) ユニフォームは（公財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。
- (2) ユニフォームの広告表示については、（公財）日本サッカー協会『ユニフォーム規定』に基づき、（公財）日本サッカー協会において承認された場合のみこれを認める。
ただし、日本中学校体育連盟加盟チームは、日本中学校体育連盟の規定によりこれを認めない。
- (3) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は正の他に副として、正と異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず携行すること。
- (4) 審判が通常着用する審判服(黒)と同一または類似のシャツを着用することはできない。
ゴールキーパーについても同様である。（「JFAユニフォーム規定」より）
(なお、本大会においてユニフォームの黒・紺はこれを認めない)
- (5) シャツの前面・背面には必ず、参加申込書に登録された選手固有の番号をつける。
大きさは縦 25cm 程度、横はこれに比例した適当な大きさを、番号は見やすいものとする。

13. その他

- (1) 記録をより正確なものにするため、パンツに縦 10cm 程度の番号（背番号・胸番号と同一のもの）をつけることが望ましい。
- (2) 大会規定に違反、またはその他不都合があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (3) 参加申込書のポジションについては、必ず GK, DF, MF, FW と記入すること。
- (4) ベンチ入りできる人数は登録されたスタッフ 5 名、選手 25 名の 30 名を上限とする。（スタッフは大会当日にメンバー表に記載された者とする。）

なお、上記 30 名以外はピッチレベルに入ることはできない。

- (5) 選手は選手登録証（写真の添付されたもの）を持参することを原則とし、試合開始前に本部がメンバー表と照合する。また、用具チェックの際にも、審判員が照合を行う。ただし、特別な理由がある場合に限り、写真入りの電子登録証も可とする。
不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
- (6) 会場では担当者の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける。
- (7) 関東 3 種委員会内に規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員の人選については委員長に一任する。
- (8) 各試合の 70 分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。その際、メンバー表の提出（4 部）、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等の説明を行う。
- (9) 交代用紙は各チームで準備する。（各都県で使用しているもの）
- (10) 出場チームは会場における「競技場確認事項」を遵守し、運営委員（担当者）の指示に従って行動すること。
- (11) 優勝チームに **JFA 第 22 回全日本 U-15 サッカー大会** への出場権を与える。